

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 大口町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価														備考					
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等							
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、 当初商工業の基盤をなす小規模事業者の経営基盤の安定強化に努める。また、創業・経営革新への積極的な支援を実施する。 このため、巡回及び窓口において相談・指導を行う。	巡回指導 延指導件数379件（非会員1件） 実企業数109企業（非会員1企業） 窓口指導 延指導件数432件（非会員16件） 実企業数145企業（非会員5企業） 創業指導 延指導件数32件（非会員21件） 実企業数10企業（非会員7企業） 課題解決21件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 （達成度 150.5 %）			指標	課題解決提案件数 （達成度 105.0 %）			企業の良き相談相手として企業の経営改善及び施策普及の支援ができた。特に小規模事業者に対しての巡回・窓口相談指導に努めた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者の身近な相談先として、きめ細やかに巡回相談・窓口相談を行う。	一部○
				目標数値	560	実績数値	843	目標数値	20	実績数値	21					A		A		現行どおり	現行どおり		
																目標達成度		必要性		実施方法①	実施方法②		
																A		A		現行どおり	現行どおり		
記帳継続指導	小規模事業者を対象として正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化並びに計数管理による経営力の向上に結びつける。	指導対象者数（企業数）55人 指導延日数 415日 指導延回数 1281回 源泉所得税納期特例者に対する半期源泉指導（7月） 年末調整指導（1月）、所得税・消費税申告指導（2～3月）	小規模事業者	指標	記帳指導事業所数 （達成度 105.8 %）			指標	（達成度 %）			指導対象者の税務知識の向上。記帳方法の適正化による経理能力の向上と経営者の経営把握能力の向上。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	新規開業者の多くは、記帳指導及び税務知識以外にも複数のメリットを求めている。これらを付帯サービスとしてアピールし、対象事業所数を増やせるよう尽力する。	
				目標数値	52	実績数値	55	目標数値	実績数値	実績数値	A					A		上げる		実施方法①	実施方法②		
											目標達成度					必要性		実施方法①		実施方法②			
											A					A		現行どおり					
講習会	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題について啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	個別 経営一般4回 6名 労働3回 31名 税務7回 33名 合計14回 70名	小規模事業者	指標	参加者数 （達成度 60.9 %）			指標	（達成度 %）			講習会に参加することによって、事業運営に必要である知識を習得することができた。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	来年度も引き続き講習会を開催し、巡回や窓口時に積極的に声掛けを行い、参加者数を増やしていきたい。	
				目標数値	115	実績数値	70	目標数値	実績数値	実績数値	B					A		現行どおり		実施方法①	実施方法②		
											目標達成度					必要性		実施方法①		実施方法②			
											C					A		現行どおり					
若手後継者等育成事業	地域の小規模事業者において事業の規模の拡大や継続的な事業展開を図るために必要な販路拡大について学び、また地域のリーダーとしての自覚と意識の高揚を図るための活動を行う。	青年部若手後継者等育成事業3回 19人 女性部若手後継者等育成事業1回 4人 青年部全国大会 3人 女性部全国大会 3人	若手経営者・後継者	指標	参加者数 （達成度 72.5 %）			指標	（達成度 %）			セミナーについては、参加者の資質向上に大きくつながり、今後自社の活動を行う上で、大変参考になったと思われる。全国大会についても他の活動内容を知ることによって、今後の各団体の活動に大いに活かせると感じた。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	来年度も引き続き若手後継者セミナーを開催し、自社の持続的な発展、リーダーとしての自覚と意識の高揚を身につけることを目的とする。	
				目標数値	40	実績数値	29	目標数値	実績数値	実績数値	B					A		下げる		実施方法①	実施方法②		
											目標達成度					必要性		実施方法①		実施方法②			
											C					A		現行どおり					
祭典事業	各種のお祭り・祭典などを開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	今回も前回に引き続いて非常に多くの来場者が訪れた。地域の事業所の事業主・従業員、地域住民のふれあいの場を提供し、地域振興の一助となった。	地域事業所の事業主・従業員、地域住民	指標	延来場者数 （達成度 250.0 %）			指標	（達成度 %）			今回も非常に多くの来場者が訪れ、新たにマジックショーの開催やキッチンカーの台数を増やす等、今まで以上に来場者に楽しんでもらうように工夫をし、好評の声を頂いた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	次回は第50回の記念開催となり、今まで以上に住民等に楽しまれる祭りにしていきたい。	
				目標数値	4,000	実績数値	10,000	目標数値	実績数値	実績数値	A					A		現行どおり		実施方法①	実施方法②		
											目標達成度					必要性		実施方法①		実施方法②			
											A					A		現行どおり					
地域産業活性化事業	地域経済の振興を目的として、酵母「五条川桜」を利用した地産地消の純米酒おぐちを企画し、平成20年から販売している。この酵母「五条川桜」を活用して特色ある商品作りを行ってきた。今後は、桜を活用した商品の開発を通して、セット商品として商品販売、通信販売を増加して地域経済活性化並びに「さくらの町大口町」をPRしていく。	大口酒浪漫（酒粕ブッセ）、桜ロサブレ、さくらあられ、さくらジェラート年間売上 395,830円/1店舗及びまるっとあいち出店。 この酵母「五条川桜」を活用して特色ある商品作りを行ってきた。今後は、桜を活用した商品の開発を通して、セット商品として商品販売、通信販売を増加して地域経済活性化並びに「さくらの町大口町」をPRしていく。	小規模事業者	指標	売上金額 （達成度 113.1 %）			指標	（達成度 %）			お酒の売上げについては、販売を待つお客もあるほど好評を博し、顧客作りに貢献できた。ブッセ、桜ロサブレについては、町外へのお土産に利用してくれる人が増えてきている。さくらあられについても夏まつりの景品に出し、少しずつ町内での認知度を高めている	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	今後は、桜のみならず麦茶やお米を使って商品開発を行い、大口町特産品を町外へPRして行きたい。さくらあられのリニューアルを検討中。	
				目標数値	350,000	実績数値	395,830	目標数値	実績数値	実績数値	A					A		現行どおり		実施方法①	実施方法②		
											目標達成度					必要性		実施方法①		実施方法②			
											A					A		現行どおり					
情報化推進事業	地域商工業の発展に有益な情報を収集・取得及び提供を行い、商工業の活性化に寄与する。	商工会ホームページの運営管理、及び新ページの追加等。年に2度発行する「広報おぐち」の編集・発行を行い、事業者の紹介や情報の提供等を行った。商工会のホームページ50事業所掲載	地域商工業者	指標	事業所情報掲載事業者数 （達成度 102.0 %）			指標	（達成度 %）			地域商工業者の情報化の進展及び、地域特産物等の情報発信により企業の発展に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	事業者や町民の方々へ分かりやすい情報発信を行っていくと同時に、商工会の認知度を上げていくことも必要である。	
				目標数値	49	実績数値	50	目標数値	実績数値	実績数値	A					A		現行どおり		実施方法①	実施方法②		
											目標達成度					必要性		実施方法①		実施方法②			
											A					A		現行どおり					
経営強化事業	プレミアム商品券発行事業、地区別懇談会、異業種交流会、企業交流会の場等を提供し、各企業の経営強化、ビジネスチャンスの創出をはかり地域商工業の発展に寄与することを目的とする。	プレミアム商品券参加店138事業所 地区別懇談会 65事業所 賀詞交歓会 今年度より廃止	地域商工業者	指標	参加事業者数 （達成度 92.3 %）			指標	（達成度 %）			地区別懇談会等の場を通じてビジネスチャンスの創造につながった。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	来年度は、地区別懇談会ではなく、会員懇談会を開催する予定のため目標数値を引き下げる。	
				目標数値	220	実績数値	203	目標数値	実績数値	実績数値	B					A		下げる		実施方法①	実施方法②		
											目標達成度					必要性		実施方法①		実施方法②			
											B					A		現行どおり					

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 大口町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価														今後の展開・改善点等	備考					
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価												
雇用促進事業	創業を考えている予定者、事業主・従業員の能力開発、地域の製造事業者を支える優良技術者の確保を目的として、創業経営塾を始めとする各種事業を行う。	創業経営塾参加者 6人 優良従業員の表彰事業 従業員 24人 大口キッズものづくり講座 18人 就職フェア 参加企業 21企業	創業予定者 小規模事業者 その従業員 町内小学生	指標	参加者数 (達成度 68.6 %)			指標	参加企業 (達成度 140.0 %)			従業員間の能力開発及び従業員 の勤務への貢献に対するの表彰 を行うことにより、従業員との 継続雇用、企業の発展に寄与した。また、ものづくりのPR、創業予定者の経営知識の取得補助につながった。	総合評価	A	事業実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	事業の予定は、昨年度同様とする。PR方法の工夫をし、多くのの人に周知する。経営塾は岩倉市、扶桑町商工会、江南商工会議所、あいち銀行大口支店も協力する。		
				目標数値	70	実績数値	48	目標数値	15	実績数値	21					目標達成度		A	必要性	現行どおり	現行どおり			
											A					A		現行どおり	現行どおり					
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域の賑わいを持つことにより地域社会の発展に寄与することを目的とする。	事業の開催回数・参加者 青年部 38回 256人 女性部 32回 268人	青年部員 女性部員	指標	参加者数 (達成度 145.6 %)			指標	(達成度 %)			青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域の賑わいを持つことにより地域社会の発展に寄与することができた。また次期経営者として経営者の妻及び従業員として事業経営の知識を深めることができた。	総合評価	A	事業実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	来年度も現行どおり実施する。部員間や地域との関わりをもつことによって、地域社会の発展に寄与し、各部員の資質向上につなげていきたい。		
				目標数値	360	実績数値	524	目標数値		実績数値						目標達成度		A	必要性	現行どおり	実施方法①		実施方法②	
											A					A		現行どおり						
部会・委員会事業	小規模企業振興委員会活動等を行い、参加企業及び地域商工会者の発展に資することを目的とする。	事業推進委員会 回 4人 小規模企業振興委員会 回 11人 組織強化委員会 今年度は開催せず	各委員会等所属事業者	指標	出席者数 (達成度 30.0 %)			指標	(達成度 %)			各種委員活動等を通じ、地域の商工会者の幅広い情報収集と、国県市等の施策普及及び商工会活動のより一層の周知を図ることができた。	総合評価	B	事業実施評価 B	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	9名の小規模企業振興委員をお願いし、地区の情報収集や施策普及に協力いただいている。また、事業推進委員会等を設置して活動を行っている。		
				目標数値	50	実績数値	15	目標数値		実績数値						目標達成度		B	A	必要性	下げる		実施方法①	実施方法②
											D					A		現行どおり						
福利厚生事業	小規模企業等の事業主・専従者・従業員の福利厚生の充実や健康維持を図ることにより、事業所の健全な経営の継続と、円滑な運営に資することを目的とする。	健康診断 269人 ハイキング事業参加者 29人 各種共済事業加入者 474人 御園座観劇 参加者 26人 伏見稲荷参拝参加者 12人	会員企業 の事業主・専従者・従業員	指標	参加者数 (達成度 79.1 %)			指標	(達成度 %)			小規模企業等の事業主・専従者・従業員の福利厚生の充実や健康維持を図ることにより、事業所の健全な経営の継続と、円滑な運営に資することができた。	総合評価	A	事業実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	来年度も現行どおり実施する。巡回・窓口時に積極的に声掛けを行い、参加者数を増やしていきたい。		
				目標数値	425	実績数値	336	目標数値		実績数値						目標達成度		B	A	必要性	現行どおり		実施方法①	実施方法②
											B					A		現行どおり						
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	48件の委託事業所の年度更新手続きや労働保険各種届出を適正に行った。	労働保険適用対象の中小企業	指標	委託事務所数 (達成度 104.3 %)			指標	(達成度 %)			各種の届出等の事務手続きを行うことにより、事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることができ、また従業員の社会保険の整備にもつながり、労使双方に資することができた。	総合評価	A	事業実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	実績は目標数値を上回っているが、一方従業員が不在となり労働保険を廃止する事業所が複数見込まれるため、現行通りとする。		
				目標数値	46	実績数値	48	目標数値		実績数値						目標達成度		A	A	必要性	現行どおり		実施方法①	実施方法②
											A					A		現行どおり						
税務関係団体指導事業	青色申告会・法人会事業等の税務支援団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	小牧法人会大口支部 委員会、交流会 12回 199人 小牧税務署管内青色申告会大口連絡協議会 委員会、交流会 14回 63人	地域商工業者	指標	出席者数 (達成度 100.8 %)			指標	(達成度 %)			国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展に寄与することにより地域の商工業の発展につながった。	総合評価	A	事業実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	現行どおり実施し、今後とも会の活動により一層活発なものにするべく協力していく。		
				目標数値	260	実績数値	262	目標数値		実績数値						目標達成度		A	A	必要性	現行どおり		実施方法①	実施方法②
											A					A		現行どおり						
産業団体等指導事業	大口町工業クラブの活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	大口町工業クラブ 委員会等 8回 78人	地域商工業者	指標	出席者数 (達成度 70.9 %)			指標	(達成度 %)			国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展に寄与することにより、地域の商工業の発展につながった。	総合評価	B	事業実施評価 B	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	国や町からの情報等もいち早く企業の皆様に伝え、今後ともクラブの活動をより一層活発なものにするべく協力していく。		
				目標数値	110	実績数値	78	目標数値		実績数値						目標達成度		B	A	必要性	現行どおり		実施方法①	実施方法②
											C					A		現行どおり						
事業環境変化対応型支援事業等	経営発達支援計画に基づいた伴走型の小規模事業者支援を推進するための講習会を開催する。また、様々な事業環境変化の影響に対して、講習会を開催し、滞りなく必要な支援を届けることを目的とする。	集団講習会 情報化3回 17人 労働3回 12人 税務2回 16人 個別相談会 経営一般5回 11人	地域商工業者	指標	参加者数 (達成度 80.0 %)			指標	(達成度 %)			講習会に参加することによって、事業運営に必要である知識を習得することができた。	総合評価	A	事業実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	次年度は個別相談会の回数を増やし、物価高や販路開拓等で悩んでいる事業者の手助けとなるような相談会を開催していく。		
				目標数値	70	実績数値	56	目標数値		実績数値						目標達成度		B	A	必要性	下げる		実施方法①	実施方法②
											B					A		現行どおり						

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。